NPO法人 脳外傷友の会高知

ラジルブルースガイ No.151(16/07/01)

〒780-8040 高知県高知市神田 462 番地 7

TEL/FAX:088-803-4100 E-mail:npo-aoisora@snow.ocn.ne.jp

URL: http://blue-sky-kochi.com/

事故などの後遺症で「高次脳機能障害」を抱えている方、その家族の方、 一人で悩んでいませんか? 同じような体験をした仲間で集まり、語り合いましょう。 「安心して集まる場が欲しい」「少しの時間だけかもしれないけれど一息つこう」 そんな思いからスタートしました。

☆ 6月19日月例会

当事者 10 名、家族 8 名、支援者 4 名の参加でした。この日は 3 家族が初参加で全員の自己紹介から始め、当事者から近況を聞いた後、当事者家族に分かれ話し合いをしました。 当事者の近況は、

- ・5月からB型事業所に通い始めた。修練の場!怒られん!
- ・10 か月ぶりの参加です。この間、大阪の障害者合同就職面接会に行ったりしていた。車いすの 方や聴覚の障害の人が多く、募集は70%が新卒対象で厳しく感じた。9 月には高知でも開催され る。
- ・病院でのリハビリ終了後、ワークスみらい高知→トヨペット→高知での障害者合同就職面接会を通して、現在近森病院でシーツ交換、ごみ集めなどの仕事をしている。
- ・障害者職業Cに相談に行き企業の面接を受け、現在連絡待ち。
- ・昨年4月末に入院し1月に退院。現在通院中。障害者職業Cと相談中。
- ・ハビリテーリング C のパン科に行っている、てんかんは安定剤で制御できだした。一般就労したい。
- •3 日/W 青い空、2 日/W 病院で OT・ST、現在会社休業中。今月から会社と復職について連絡を取り始めている。会社の理解を得たいが、気持ちの動揺、不安が大きくなっている。
- ・事故後 26 年が過ぎ、事故後の生活が事故前よりも長くなった。障害に気づく前は、また仕事ができると思っていたが、食事をしたことすら忘れていた。初めは自分で仕事を探し、スーパーで在庫管理を1年半したが、1回では数が合わない。←大きなものが見えてなかった。GS では No1 スタンドマン賞を取り、自信になったが、仕事が増えていき対応できなくなった。その後、作業所時代の青い空を利用し、障害者職業 C を介して障害者合同就職面接会に臨み、警備会社に就職。合宿等にも参加しいろいろな資格も取得し、工事現場以外の室内での警備に就いたが給料↓。3年半続いたが、体を使った仕事が良いと考え、ハビリテーリング C の農耕科へ行き、現在、就労移行の方で再就職に向け取り組んでいる。
- ・自宅でテレビを見て過ごすことが多い。外出は頭で地図が描けないのであまりしていない。記憶の問題もあるのか?
- ・17年前バイク事故。復学したが、勉強・友達関係がダメで休学。目が見えていないことが分かったので盲学校へ入学し、時間はかかったがマッサージ師の資格を取ることができ、病院に就職できたが、対人関係でトラブルを起こし退職。現在、青い空で対人関係の修行中。

この日の当事者の話では、「障害者合同就職面接会」・「障害者職業 C」の名前がよく出てきました。 就労・就職・復職に対する当事者の思いの強さを感じられ、嬉しく思い、各人が希望を叶えることができるように精一杯応援して行こう。 という気持ちを新たにしました。



当事者の会で

NJ さん、KN さん、OT さん、NY さん、SK さん、KW さん、OM さん、WS さん、KB さんの 9 人で、「仕事」について話し合いました。

OM さんが、もうすぐ復職するということで不安な気持ちを皆さんにお話すると、OT さんからは、「不安になるのは当たり前やき、心配することないき。」と励ましの言葉などを掛けられていました。みんなの励まして、少しは不安が解消した様子が伺えました。

今日参加の皆さんは、仕事は大事なものと位置づけており、退院して間もない人や福祉的就労している人など立場は違いますが、仕事は必ずしなければならないといった意見が多く聞かれました。

OM さんは、来月から復職します。皆で一緒に応援しましょう。そして皆も自分の夢が実現できるように頑張りましょう。



家族の会で

初めての参加者からそれぞれ家族の思いを話してもらい、それに関連した話し合いをしました。 注意力・記憶障害が残ってしまったHさん。再入学できたので何とか卒業してもらいたいが、学業 は厳しくなっている。学校か仕事か決める時期に来ている。本人は普通にしたいといっているのだ が・・・。

何でもないことが抜ける(忘れる。)。料理好きだが元に戻らない。洗髪したかどうか忘れるようで、シャンプーの減り方が異常に早くなっていたが、少し戻ってきている。復職を希望しているが・・・。 夫婦互いに歳。一人になった時にやっていけるか?老後が心配。等々の思いに対し、救急救命センターの看護師だった時に、自らの夫が運び込まれた時から、現在までの話をしてくれたWさん。本人との距離がとれるようになることが大事。本人は頑張っている。頑張っているところを認めてあげようとアドバイスをしてくれたU先生。家庭の中でそれぞれが役割を持つことを進めてくれたY先生。時間はかかったが兄が障害を持ってから、何事にも前向きに率先して動くことができるようになったNさんの話。子供の障害に対し、夫婦間でとらえ方や接し方が違い、母親ばかりに負担をかけてしまう父親(私、片岡)のアドバイスにならないアドバイス。

当事者の会も盛り上がっている様子で、この日は13時ごろまで話し合いができたのですが、まだまだ、話したい・聞きたいことがたくさん残りました。また、次回以降で話ができればと思います。



高次脳機能障害者支援地域研修会(高知県地域福祉部 障害保健福祉課から)

今年度の研修会の内容は、

1 講義

・テーマ①: 高次脳機能障害への対応方法について(60分)

講師:南国中央病院 宮本先生

・テーマ②:子どもたちの高次脳機能障害への支援について(20分)

講師:高次脳機能障害相談支援センター 支援コーディネーター

- 2 グループワーク 90 分
- ・事例検討(昨年度は関わっている事例や困りごとのある事例について募集をかけましたが、今年度は、限定せず募集を行う予定です。)を予定しています。
- 3 開催日・場所
- 8月3日:須崎ブロック(一陽病院5階娯楽室)
- 8月16日:幡多ブロック(四万十市社会福祉センター大会議室)
- 8月31日:中央西ブロック(伊野町総合保健福祉センター大会議室)
- 9月7日:安芸ブロック(安芸福祉保健所2階会議室)
- 9月13日:高知ブロック(高知共済会館3階大ホール「さくら」)
- 9月20日:中央東ブロック(南国市保健福祉センター多目的ホール)

事例提供については、昨年度と同様に参加される方からも事前に提供していただくように依頼しますが、今年度は、高次脳機能障害支援委員会の皆様の所属する各団体からも提供をいただきたいので、各団体が集まる月例会等でこの件に関し取り上げていただき、事例提供にご協力をお願いします。

以上、高知県地域福祉部 障害保健福祉課から、今年度の高次脳機能障害者支援地域研修会開催の通知がありました。皆様に事例の提供をしていただきたくお願いいたします。

後日、時間等が決まりましたらお知らせさせていただきます。

問い合わせは、青い空 088-803-4100

☆ 夏季休業のお知らせ

青い空(就労継続支援 B 型・高次脳機能障害相談所)の夏季休業は次のとおりとしますので、よろしくお願いいたします。

月日	8/10	8/11	8/12	8/13	8/14
曜日	水	木	金	土	日

☆ ミーティングのご案内

つどいご案内

日 時:7月23日(土) 10時~12時

※奇数月第4土曜日開催予定 確認をお願いします。

場 所: つどい処 (須崎高校久礼分校跡) お 問合せ:TEL:0889-52-2880(つどい処)

参加費:無料

女子会ご案内

日 時:7月9日(土) 10時~

※毎月第2土曜日予定 (日程等変更有。問合せを。)

場 所:NPO法人 脳外傷友の会高知 青い空

(高知市神田 462-7 TEL: 088-803-4100)

参加費:無料 問合:090-3186-6701(和田さん携帯)

月例会ご案内

日 時:7月17日(日) 10時~13時(毎月第3日曜日)

所:青い空

参加費:無料

連絡・相談窓口:NPO法人 脳外傷友の会高知 青い空 就労継続支援B型事業所 青い空(平日9:30~17:00)

〒780-8040 高知市神田 462-7 Tel:088-803-4100

青い空携帯:090-9450-2990

E-mail:npo-aoisora@snow.ocn.ne.jp

URL: http://blue-sky-kochi.com/

